

Wireless Manager (System 20 PRO)

ワイヤレスマネージャー(System 20 PRO用)

取扱説明書

Japanese

本書について

本書は Wireless Manager の機能の中で「System 20 PRO」について特化した内容を記載しています。 基本的なインストール方法やツールの使いかたは Wireless Manager の取扱説明書をお読みください。

環境について

オフライン環境

レシーバーとアプリケーションが通信できない状態です。 オフライン環境で新規プロジェクトを作成し、デバイス設定やパラメーター設定を行いパソコンにプロジェクトデータ を保存しておきます。オンライン環境で、接続したレシーバーに作成したデータを転送し、同期させて使用します。 手元に機器がない場合にも、事前に設定することができるのがメリットです。

オンライン環境

レシーバーとアプリケーションが通信可能な状態です。 オンライン環境でレシーバーと同期することで、機器のパラメーターをリアルタイムに編集します。

Wireless Manager の起動

1 パソコンにインストールした Wireless Manager を起動します。

≫ 機器リスト画面が表示されます。



機器の追加

オフライン環境の場合

1 「編集」>「機器」>「追加」、もしくは「+」ボタンをクリックします。



≫ 機器追加画面が表示されます。

「2.4GHz」タブを選択し、受信機もしくは充電器の機器を選択して「追加」をクリックします。

機器追加		\land X
UHF	DECT	2.4GHz
受信機	充電器	
ATW-R1440	ATW-CHG3N	
		追加数 1 🗘
		追加 閉じる

≫ 機器リスト画面に機器が追加されます。

④ W	/ireless N / 編集	Manager ツール	システム ウィンドウ ヘルプ				- 🗆 X
		機器!	JZF	DECTリンク設	定	周波数コーディネーション	モニター
#タグ	🔘 or	O and	追加				同期していない機器 🕂
							Ĵ
						バッテリーチャージャー 🔨	
~	機器特定	状態	モデル名 🗸	ID 🗸	IPアドレス 🗸	90	
~	3	0	ATW-CHG3N			\oplus	
				2	•	24GHzワイヤレスシステム ヘ	
~	機器特定	状態	モデル名 🗸	機器D > 機器名 >	IPアドレス 🗸	90	
\sim		0	• ATW-R1440	0		\oplus	
				Ð			
		アリンク		(+)			
							(+) (=)

補足・オンライン環境になった際に、機器を同期する必要があります。

機器の同期について

オフライン環境で事前に設定した後に、機器を同期させると同期方法の選択画面が表示されます。選択した後に「OK」 を押してください。

毎 この設定を適用								
● ソフトウェア(ネットワーク設定を除く)								
○ 接続機器								
[ОК	キャンセル						

同期方法	設定内容
ソフトウェア(ネットワーク設定を除く)	あらかじめ作成していた機器リストの設定を保持します。た だし、ネットワーク設定は反映されません。ネットワーク設 定を変更したい場合は、機器設定画面での変更が必要です。
接続機器	オンラインの接続機器側の設定を反映します。

オンライン環境の場合

オンライン環境で接続機器を検出すると、「同期していない機器」画面が表示されます。オンラインで認識できる接続機器のうち、機器リストの接続機器に同期されていない機器を表示します。

Ā	別期していない機	e C				~	×
			2.4GHzD	パヤレス	Vステム 🔨		
	機器特定	モデル名 🗸		ID 🗸	IPアドレス 🗸	Ch/Po	ort
	$\mathbf{\tilde{s}}$	ATW-R1440		0	192.168.44.11[1]	x 4	
	復元					閉じる	

1 リストから接続機器を選択したまま、ドラッグして「機器リスト」画面にドロップします。

Wireless Manager		
ファイル 編集 ツール システム ウィ	ンドウ ヘルプ	
機器リスト	DECTリンク設定	
#タグ 💿 or 🔾 and <u>追加</u>]		
Ą		
同期していない機器 C		∧ ×
	2.4GHzワイヤレスシステム 🔨	
	ID 〜 IPアドレス 〜	Ch/Port
TW-R1440	0 192.168.44.11[1]	x 4

≫ 機器が追加され、同期も行われます。

(A) (A)	/ireless N	/lanager											
ファイル	レ 編集	ツール	シスラ	FЬ	ウィンドウ	ヘルブ							
		機器り	スト					D	ECTリンク設定				周波数二
#タグ	💿 or	O and	追加	1									
										2.	4GHzワイヤレス注	システレ	^
\sim	機器特定	状態	モデノ	Ⅰ名 ~			機器ID	~	機器名 ~		IPアドレス 🗸		タグ
\sim	\odot		0	ATW-	R1440		0				192.168.44.11[1]		Ð
			Ch		シクした送付	信機	Tx ID						
	ر الا	リング		1	[1401		A1	Ð					
	ره_	ッリング	2	1	Г1406		B1	\oplus					
								\oplus					
								\oplus					

注意 ・ レシーバー本体を操作している場合、機器リストへ追加することはできません。

ツールメニューについて

System 20 PRO で使用できるツールメニューは次の表を確認してください。



ツールメニュー	使用可否
ウォークテスト	使用可能
DECT RF スキャン	他機種向け機能
2.4GHz RF スキャン	使用可能
ケーブル損失計算ツール	他機種向け機能
簡易チェック	他機種向け機能
機器 ID 自動割り当て	使用可能
ファームウェアアップデート	使用可能

2.4GHz RF スキャンについて

2.4GHz RF スキャンを使用すると、選択した機器周辺の電波状況をスキャンします。電波状況を把握し、レシーバーユニットの設置に活用できます。

▲ メニューの「ツール」>「2.4GHz RF スキャン」をクリックします。

2 「Rx 選択」をクリックします。



3 2.4GHz RF スキャンに使用する機器を選択します。

F	₹x 選択				\$ ~	×
		モデル名 ~	機器ID ∨ 機器名 ∨	IPアドレス マ タグ		
		ATW-R1440	0	192.168.44.11[1]		
Ľ	<					>
				 ſ	 開にる	3
					14101	

4 「選択」をクリックします。

5 「計測時間」を設定します。

- 時間を設定しない場合は、「連続」にチェックを入れます。
- 時間を設定する場合は、「時間」にチェックを入れて時間を入力します。設定可能時間は最大 99 時間です。

24GHz RF スキャン	∧ ×
dBm -40	計測時間 ✓ 建統 □ -: 時間
-60	凡例 Busy Used Free — 平均
-100	表示 V 平均 V ピーク
-120 2400 _ 2410 2420 2430 2440 2450 2460 2470 2480 . 	
Rx選択 開始 停止 グリア 印刷	閉じる

6 すべての設定が完了したあと、「開始」をクリックします。



≫ 2.4GHz RF スキャンが開始されます。

ファームウェアアップデートについて

レシーバー、トランスミッター、充電器のファームウェアを最新バージョンにアップデートすることができます。

1 メニューの「ツール」>「ファームウェアアップデート」をクリックします。

>> ワイヤレスファームウェアアップデートツールが起動します。

注意 • ファームウェアのダウンロードを行うには、インターネットに接続している必要があります。

ファームウェアをダウンロードする

各機器のファームウェア最新バージョンの有無を確認してダウンロードします。

1 現在のダウンロード状況が表示されます。

- 「ダウンロード/インストール」をクリックして表示を切り替えできます。
- 各機器のファームウェア最新バージョンが表示されます。

	ワイヤレ	スファームウェアアップデートツール					^	×	
									3
			ダウンロード			インストール			2
0-						G	圡 すべてダウンロ−ド	0-0)
				最新パージョン	ダウンロード済みパージョン				
		ESW-R4180DAN		111.0.3	ダウンロードファイルなし		山 ダウンロード		
		ESW-R4180DAN	S-1	0.0.47	ダウンロードファイルなし		山 ダウンロード		
		ESW-R4180LK		1.1.0	ダウンロードファイルなし		山 ダウンロード		
		ESW-CHGs		1.1.1	ダウンロードファイルなし		山 ダウンロード		
		ESW-TXs		8.0.1	ダウンロードファイルなし		山 ダウンロード		
2-		ATW-R1440		1.0.1	ダウンロードファイルなし		▲ ダウンロード		
3-		ATW-T140xs		1.0.0	ダウンロードファイルなし		▲ ダウンロード		
4-		ATW-CHG3N		903.0.0	ダウンロードファイルなし		▲ ダウンロード		
							C ALKA		

- 最新のファームウェアバージョンが表示されます。
- レシーバーのファームウェアです。
- 8 トランスミッター共通のファームウェアです。
- 充電器のファームウェアです。
- ⑤ 過去にダウンロードしたファームウェアバージョンが表示されます。
- クリックすると、当社ホームページに接続し、最新のファームウェアに関する情報が表示されます。
- クリックすると、「ワイヤレスファームウェアアップデートツール」画面が閉じます。

2 「すべてダウンロード」または「ダウンロード」をクリックします。

- 最新バージョンがある場合にクリックできます。
- 「すべてダウンロード」は、すべての機器のファームウェアを一括でダウンロードできます。
- 「ダウンロード」は、機器ごとにファームウェアをダウンロードできます。

	ダウンロ	-F		インストール
				🛓 রুর্বের্দ্রস্ট্রন্দ্র 🛈
ESW-R4180DAN		111.0.3	ダウンロードファイルなし	」 ダウンロード
ESW-R4180DAN	S-1	0.0.47	ダウンロードファイルなし	」 ダウンロード
ESW-R4180LK		1.1.0	ダウンロードファイルなし	」 ダウンロード
ESW-CHGs		1.1.1	ダウンロードファイルなし	」 ダウンロード
ESW-TXs		8.0.1	ダウンロードファイルなし	(山 ダウンロード)
ATW-R1440		1.0.1	ダウンロードファイルなし	(山 ダウンロード)
ATW-T140xs		1.0.0	ダウンロードファイルなし	(山 ダウンロード)
ATW-CHG3N		903.0.0	ダウンロードファイルなし	団 ダウンロード

>> ファームウェアのダウンロードが開始されます。ダウンロードが完了するまでお待ちください。

ファームウェアをインストールする

ダウンロードしたファームウェアを機器にインストールします。

1 現在のインストール状況が表示されます。

• 「ダウンロード/インストール」をクリックして表示を切り替えできます。

ס	イヤレスファー	ムウェアアップデートツール							∧ ×	
									c—	-0
			ダウンロート					インストール		
			A	インストール中	は機器の接続を切断したり	、送信機を充電器から外したり	しないでく	ださい。		-0
						ND 🗸 現在のパージ:		ダウンロード済みパージョン 🗸		
	\odot	ATW-R1440			192.168.44.11	1] 1.0.0	()	1.0.1	キューに追加	
	\odot	ATW-T1406		B1	2C0D0100	1.0.0		1.0.0		
										-4
	御魚	リアップデートモード							(BILS)	-6
Γ										

● クリックすると、表示が更新されます。

❷ 機器の現在のファームウェアバージョンが表示されます。

⑤ ダウンロードしたファームウェアバージョンが表示されます。

④ アップデート可能な機器に表示されます。

クリックすると、「ワイヤレスファームウェアアップデートツール」画面が閉じます。

2 「キューに追加」をクリックして、ファームウェアをインストールする機器を選択します。

• 機器が表示されない場合は、機器を再接続し更新ボタンをクリックしてください。

	ダウンロード							インストール	
	▲ インストール中は機器の接続を切断したり、					充電器から外したりし	,ないでく;	ださい。	
	ATW-R1440			192.168.44.11[1.0.0	(!)	1.0.1	キューに追加
\odot	ATW-T1406		B1	2C0D0100		1.0.0		1.0.0	

3 「インストール開始」をクリックします。

ס	イヤレスファー	ムウェアアップデートツール										∧ ×
												G
			ダウンロード						(ンストー	IL		
			▲ 1	ンストール中は機器	の接続を切断したり	、送信機を充電器から	ら外したりし	ないでくだ	さい。			
	\mathbf{x}	ATW-R1440			192.168.44.11[1.0.0	(!)		1.0.1	追加済	Ъ
	\odot	ATW-T1406		B1	2C0D0100		1.0.0			1.0.0		
	通制	Jアップデートモード							172	パール開始	開じる	5

4 「OK」をクリックします。



>> ファームウェアのインストールが開始されます。表示される画面に従って操作してください。

5 インストールが終了すると、インストール結果が表示されます。

- 「完了」と表示された場合は、インストール完了です。
- 「見つかりません」/「エラー」と表示された場合は、インストール失敗です。「ファームウェアのインストー ルに失敗した場合」(p.19)を参照して、ファームウェアのインストールを再度開始してください。

注意 • インストール中は、LAN ケーブル/USB ケーブルを機器から外さないでください。

ファームウェアのインストールに失敗した場合

ファームウェアのインストール中に機器との接続が切れると、インストールに失敗します。その場合は、次の手順で再度 インストールすることができます。

1 「ワイヤレスファームウェアアップデートツール」画面で、機器が「見つかりません」と表示されている場合は、 LAN ケーブル/USB ケーブルを一度抜いた後に、再度接続します。

ס	イヤレスファー	ムウェアアップデートツール							^	×
									G	
			ダウンロード					インストール		
				シストール中に	は機器の接続を切断したり	、送信機を充電器から外したりし	,ないでく	ださい。		
	\odot	ATW-R1440			192.168.44.11	1] 1.0.1		1.0.1		
	(\mathbf{x})	ATW-T1406		B1	2C0D0100	1.0.0	()	1.0.1	🏮 見つかりません	u
								,		_
	強制	リアップデートモード							閉じる	

• レシーバーのアップデート時は、レシーバーの電源が ON になっているか確認してください。

2 「再試行」と表示されている場合は、「再試行」をクリックします。

- レシーバーはアップデートに失敗すると自動的にレシーバーが再起動します。レシーバーの再起動が終わり、レシーバーのディスプレイに「Ready for firmware update」の表示が出るまでお待ちください。
- トランスミッターのアップデート時、「再試行」がクリックできない場合は、USB ケーブルを再接続して「再試行」がクリックできるようになるまでお待ちください。

ワイヤレスス	ファームウェアアップデートツール						∧ ×
							G
		ダウンロード			1	(ンストール	
		🛕 🖞	ンストール中は機器の接続を切	新したり、送信機を充電器;	から外したりしないでくださ	±۱۰.	
3	ATW-R1440		0 192.168	3.44.11[1]	1.0.1	1.0.1	
	ATW-T1406		A1 2C0	0100	, 🛕	1.0.0	🚹 I7- 再試行
	強制アップデートモード						閉じる

3 再度インストールを行います。

• 「ファームウェアをインストールする」(p.16)を確認して再度同じ操作を行います。

補足 ・ 「強制アップデートモード」は System 20 PRO では使用できません。

タブメニューについて

System 20 PRO で使用できるタブメニューは次の表を確認してください。

٨	Wireless Manager	-		×
7	機器リスト	、 DECTリンク設定	周波数コーディネーション	モニター
#タク	ヴ 💿 or 🔘 and 追加			同期していない機器 ↔

タブメニュー	使用可否
機器リスト	使用可能
DECT リンク設定	他機種向け機能
周波数コーディネーション	他機種向け機能
モニター	使用可能

補足

 「システム」>「設定」>「メインタブ設定」で、DECT リンク設定タブと周波数コーディネーションタ ブを非表示にすることができます。

機器リスト画面の見かた

受信モードが Standerd の場合は 2ch、HD mode の場合は 4ch 使用できます。

• 使用できないチャンネルは灰色になります。

	A					
	Wireless Manager					- 🗆 ×
	ファイル 編集 ツール システム	ウィンドウ ヘルプ				
	機器リスト		DECTリンク設定		周波数コーディネーション	モニター
1-	#夕グ 💿 or 🔾 and 追加					同期していない機器 🕂
2-						Û
3-			2.4	GHzワイヤレスシステム	~	
4-						
	🔽 🖸 🚺 ATW-I	R1440 0		92.168.44.11[1]		
5-	Ch J C79927 C79927 C79927 C79927 C4 C79927 C4 C4 C4 C4 C4 C4 C4 C4 C4 C4	<u>ンクした送信機</u> Tx ID え 1401 1406 ー				
	6 7	890				0

タグを作成できます。

作成したタグを機器やチャンネルに追加し、リストの絞込みをすることができます。 「and」選択時:選択した複数タグがすべて含まれている機器やチャンネルが絞り込まれます。 「or」選択時:選択した複数タグのうちいずれかが含まれている機器やチャンネルが絞り込まれます。

2 機器設定

機器設定画面が表示されます。

6 同期

接続機器が同期していると点灯します。右クリックして「同期解除」をクリックすると、同期が解除されます。

:同期している状態です。



◎ : 同期していない状態です。

▲ : レシーバーユニットが接続されていない状態です。

④ 識別

接続機器を識別します。クリックすると該当するレシーバーのディスプレイが点滅します。

6 接続機器情報

押すたびに接続機器情報が閉じたり開いたりします。

ペアリング

レシーバーがペアリングモードになります。

7 チャンネル番号

チャンネル番号が表示されます。

❸ 機種名

トランスミッターの機種名が表示されます。

⑨ トランスミッターID

トランスミッターID が表示されます。

🛈 タグ追加

チャンネルにタグを追加・表示することができます。

● 非同期機器リスト

同期していない機器のリスト画面が表示されます。

モニター画面の見かた



● 切替タブ

モニター画面」/「オンライン機器モニター」の画面を切り替えるタブです。 「モニター画面」:機器リストから任意に選択した接続機器をモニターします。 「オンライン機器モニター」:機器リスト上でオンライン状態になっている接続機器のみをモニターします。

CH ∕ ID

チャンネル番号とトランスミッターID が表示されます。

🕑 Tx

トランスミッターの情報が表示されます。

A RF

RF レベルが表示されます。

LINE/MIC の設定と、出力レベルの設定が表示されます。

6 MX/EQ/COMP/HPF

ミックス出力/イコライザー/コンプレッサー/High-Pass Filter が ON の場合に、該当する文字が点灯します。

- ⑦ AF メーター
- ❸ AF メーター設定

AF メーター設定が Pre の場合に表示されます。

❷ 追加/削除

モニター画面に表示する機器を追加/削除します。

機器設定画面について

機器の詳細設定をすることができます。

• 機器リスト画面で機器を選択してから、「編集」>「機器」>「機器設定」をクリックしてください。 もしくは機器リスト画面の歯車マークをクリックすることで表示されます。

システム画面

レシーバーの設定を変更できます。



Device ID

デバイス ID を設定します。

2 Device Name

デバイス名を設定します。

RF Mode

受信モードを設定します。

4 Auto Lock

ロックの ON/OFF を設定します。

6 Output Mix

ミックス出力を設定します。「Mix」にすると、チェックを付けたチャンネルの音声をミックスして、AF バランス出力コネクターの 4/MIX から出力します。

AF Meter

レベルメーター表示を設定します。

- ・Pre (受信した音声信号レベル)
- ・Post(レシーバーの出力レベル)

Multi TX

マルチペアリングの ON/OFF を設定します。

Ontrol Dial

コントロールダイヤルを回した際の移動方向を設定します。

システム設定リセット

設定をデフォルト値に戻します。

🛈 プリセットリコール

プリセットした設定を読み込みます。

● ファクトリーリセット

設定を初期化します。

チャンネル画面

レシーバー/トランスミッターの各チャンネル設定を変更できます。



ペアリング

レシーバーがペアリングモードになります。

❷ LINE / MIC

出力を LINE/MIC から選択します。

Output Level

出力レベルを設定します。

High-Pass Filter

HPF (High-Pass Filter) の ON/OFF を設定します。

6 Model Name

トランスミッターの機種名が表示されます。識別アイコンをクリックすると、該当のトランスミッターのインジケーター が点滅します。

Tx ID

トランスミッターID を設定します。

🕑 Gain

入力ゲインを設定します。

Input

入力コネクターの接続先を「MIC」(マイクロホン)か「INST」(ギターケーブルなど)に設定します (ATW-T1401のみ)。

Mute Mode

ミュートモードを設定します。

LED

インジケーター表示を設定します。

Battery

使用する電池の種類を設定します (ATW-T1401/ATW-T1402のみ)。

Time Out

通信するレシーバーの検索中にタイムアウトになる時間を設定します。タイムアウトになると、トランスミッターの電源が OFF になります。

🚯 Tx 設定リセット

●から
 ⑫の設定をデフォルト値に戻します。

🚯 TX ファクトリーリセット

設定を初期化します。

Multi Tx ID

マルチペアリングの設定が「On」の場合に設定できます。ペアリングしたトランスミッターの登録を削除することができます。

チャンネルリセット

②から④の設定をデフォルト値に戻します。

ユーティリティ画面

EQ(イコライザー)とコンプレッサーの詳細設定ができます。

• Ch1 - Ch4 の各タブを切り替えて設定します。



1 設定を「ON」に切り替えます。

2 数値を変更、または画面内のグラフをマウス操作して調整します。

EQ(イコライザー)設定



● EQ 設定

設定の ON/OFF を切り替えます。

❷ プリセット名

現在選択されているプリセット名が表示されます。

・ プリセットリコール

プリセットを選択します。

④ 別名保存

自身で設定した内容を、USER1 から USER4 までのいずれかに別の名称で上書き保存できます。

● 保存

編集したプリセットの内容を保存します。

⑦ プリセット管理

設定したプリセットのエクスポート/インポートや、名称変更ができます。 プリセットは、当社 Smart Mixer Manager で作成したプリセットも相互に利用可能です。

む 設定 画面切り 替え

設定画面の Expert(詳細設定)/Easy(簡易設定)を切り替えます。

8 Frequency Response Curve

EQの周波数特性波形を表示・編集します。バンドごとのポインターが、周波数とゲインの位置を表します。 ポインターをドラッグして周波数とゲインを編集することができます。

❷ バンド

押すことで、各バンドの有効/無効を切り替えます。

🛈 ゲイン

各バンドのゲインを調整します。

● 周波数

各バンドの周波数を調整します。

Ø Q

各バンドのQ値を調整します。

₿ 種類

フィルターの種類を変更します。

🚯 フラット

すべてのバンドにおいて、周波数はそのままで、ゲインを0にします。

コンプレッサー設定



● コンプレッサー設定

設定の ON/OFF を切り替えます。

❷ プリセット名

現在選択されているプリセット名が表示されます。

・ プリセットリコール

プリセットを選択します。

④ 別名保存

USER1から USER4 までの設定を好きな名称で上書き保存できます。

Ⅰ 保存

設定をプリセットを保存します。

6 プリセット管理

設定したプリセットのエクスポート/インポートや、名称変更ができます。 プリセットは、当社 Smart Mixer Manager で作成したプリセットも相互に利用可能です。

② 設定画面切り替え

設定画面の Expert(詳細設定)/Easy(簡易設定)を切り替えます。

Operation Dynamics IN

ダイナミクスに入力される音声のレベルを表します。

③ GR (Gain Reduction)

コンプレッサーによる、音声のゲイン抑制の程度を表します。

Dynamics OUT

ダイナミクスから出力される音声のレベルを表します。

① Dynamics グラフ

ダイナミクスの特性を表します。

🕑 レシオ

コンプレッサーの比率を設定します。

🚯 スレッショルド

コンプレッサーのスレッショルドを設定します。

🚺 アタック

コンプレッサーのアタックタイムを設定します。

🚯 リリース

コンプレッサーのリリースタイムを設定します。

🚯 ゲイン

ダイナミクスの出力ゲインを設定します。

簡易設定画面(Easy 設定)

設定画面切り替えで、「Easy」を選択した場合の画面です。



音声の種類

Low/Mid/High から選択します。

❷ 音色スライダー

バーをスライドさせて音色を調整します。1から15の数字を入力することも可能です。

❸ 強度スライダー

バーをスライドさせて強度を調整します。0から10の数字を入力することも可能です。

ネットワーク画面

ネットワークの設定を変更できます。

0—								1		
Ä	機器設定									∧ ×
2—		システム	Ŧ	ャンネル		ユーティリティ			ネットワーク	
3—	IP Setting	⇒ Mode	Static ~				·			
4 —		IP Address	192	168	44	11	Rx link			
5—		🕳 Subnet Mask	255	255	255	128]			
6—	ᆸ드	🛥 Gateway Address	192	168	44	254]			
ă_		⇒ Port Number	17200	17300						
Š	Remote Control	Notification	ON ~							
8—		Level Notification								
9—	ī	Multicast IP Address	239	0	0	100	ר			
10-		Multicast Port Number	17000							
Ă_										
Š	Syslog	⇒ Enable	OFF ~							
W -		Enable								
13—										
14—	NTP Setting	⇒ Enable	OFF ~							
Ğ—		Server Address	192	168		40				
		Port Number								
16 -		⇒ Time Zone	00:00 ~							
17—		Daylight Saving Time	OFF ~							
18—		⇒ Start Date & Time	3/27 ~	2:00						
<u>19</u> _		➡ End Date & Time	10/30 🗸	2:00						
	Mac Address		00-0A-45-34-F2-88							
20 —										
	再起動								適用 閉	೮ತ

Rx link

RX リンクにおける接続順を表示します。

Ø Mode

IP アドレスの取得方法について設定します。 「Auto」: IP アドレスを自動で割り当てるように設定します。 「Static」: 固定 IP アドレスを使用するように設定します。

IP Address

固定 IP アドレスを指定・表示します。

4 Subnet Mask

サブネットマスクを設定します。

G Gateway Address

ゲートウェイ・アドレスを設定します。

O Port Number

ポート番号を表示します。

Notification

リモートコントロール時に受信機からの通知を受け取る設定をします。

8 Level Notification

リモートコントロール時に、レシーバーからの通知に AF・RF レベルを含めるかどうかを設定します。 OFF にすると、通信トラフィックは減りますが、Wireless Manager 上のメーターが見られなくなります。

Multicast IP Address

マルチキャストのアドレスを設定します。

Multicast port Number

マルチキャストのポート番号を設定します。

Syslog

ログメッセージを Syslog サーバーに転送するかを設定します。

Allow Discovery

アプリケーションからの自動検出の設定をします。 アプリケーションを使用する場合は、OFF にしないでください。

NTP Setting

NTP の設定を有効にするかを設定します。

Server Address

NTP のサーバーアドレスを設定します。

Port Number

NTP のポート番号を設定します。

Time Zone

UTC(協定世界時)との時差を設定します。

Daylight Saving Time

サマータイムの入/切を設定します。

Start Date & Time

サマータイム開始の月日/時刻を設定します。

End Date & Time

サマータイム終了の月日/時刻を設定します。

Mac Address

Mac アドレスを表示します。